

交通わかやま

治行 一般財団法人**和歌山県交通安全協会**

[和歌山県交通安全活動推進センター] 回送 和歌山県内歌山市町番地(交通センター内) http://www.wtsa.jp/ TEL.073-473-1710 編集発行人(責任者) 専務理事 西川 敏秋





7月11日(火) ~ 7月20日(木)

わかやま夏の交通安全運動

交通ルールを守って つながる笑顔



運動の重点

- ★ こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ★ 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- ★ 飲酒運転の根絶



覧					

安全で安心な交通社会にかける想い



和歌山県警察本部 交通部長出 納 延計

皆様方には、平素から警察の各般の取組に格別の御埋解・御協力をいただいておりますことに、篤く御礼申し上げます。

さて、昨年(令4年)は一昨年(令3年)と比較して、本県の交通事故情勢は、発生件数(人身事故)・傷者数・死者数のいずれもが減少し、なかでも発生件数は平成14年以降21年連続しての減少となりました。本年(令5年)も4月末現在、人身事故395件・傷者463人・死者6人といずれも昨年に比べ減少していますが、その減少幅は大きくなく、さらには、飲酒運転による死亡事故が既に2件発生するなど、決して安全・安心とは云い難い情勢にあります。加えて、新型コロナウイルス感染防止対策の見直しに影響される交通情勢の変化も踏まえていく必要があります。

このような情勢の下、本稿では皆様方に、特に、「歩 行者の安全対策」と「自転車の安全利用」への御協力を お願いします。

御案内のことかと存じますが、例年 JAF (日本自動車連盟) が全国調査している「信号機のない横断歩道を渡ろうとする方がいるときに車が停止する割合」は、本県は昨年 22.5% にとどまり、全国ワースト 2 位で全国平均(39.8%)を大きく下回りました。この結果も踏まえて、警察では、県と連携して「サイン+サンクス(歩行者が横断歩道を渡る際に手を上げるなど合図し、停止したドライバーに会釈などで感謝を伝える)運動」を小学校を

中心に展開するなど、歩行者優先意識の向上・安全の確保に取り組んでいます。

他方、近年、自転車の事故が目立ってきています。自 転車は、運転に免許を要しない反面、道路交通法では「車 両」と位置づけられ、車やバイク同様に禁止行為が定め られています。本年4月1日からヘルメットの着用が努 力義務となったこととあわせ、警察では、ルールを守る ことを呼びかけるとともに、悪質・危険な運転を厳正に 取り締まることで自転車の安全利用・事故防止に取り組 んでいます。

今春4月7日からの2週間、皆様の御協力を得ながら取り組んだ「令和5年春・こどもの交通事故防止強化期間」においては、小学生以下のこどもの事故0という際立った成果がありました。この結果を一時のものとせず各般の取組を一層拡充、進展させることが、安全・安心な交通社会に繋がるものと考えます。そのためには、皆様の御協力が欠かせません。

機会あるごとに申し上げていますが、「こどもは大人 の真似をします」。それゆえ、まず、我々大人が、(車の 運転はもちろん)歩くとき、自転車に乗るとき、交通法 規をしっかりまもり、よい手本を示すことが何より重要 だと私は考えています。

警察は、これからも交通事故防止に精一杯取り組んで まいります。皆様におかれましでも、引き続き、御理解 と御協力をお願いいたします。

交差点通過時は要注意!!

■ 人身事故のうち、交差点及びその付近での発生が 半数以上を占めます。

	件数	死者数	傷者数	
全事故	1,389	24	1,649	
交差点・付近	790	8	909	
比率 (%)	56.9	33.3	55.1	

■ 事故類型別では、追突、出会い頭、右左折時の事故が多数を占めます。

	追突	出会い頭	右左折時	
発生件数	408	320	182	
比率 (%)	29.4	23.0	13.1	

令和4年 和歌山県下 資料~県警ホームページから~ 交通事故多年で発言 ワーストランキング

この交差点で事故が多発しています!気を付けてください! ※ 事故件数は人身事故と物件事故の合計となっています。

ワースト 順位	全事故件数	交差点名	主路線	市町村	人身事故 (内件数)
1位	42件	西汀丁	国道24号	和歌山市	2件
2位	31件	三木町	県道和歌山停車場線	和歌山市	4件
3位	27件	紀三井寺	国道42号	和歌山市	2件
4位	26件	大谷	県道粉河加太線	和歌山市	0件
5位	25件	延時	県道和歌山阪南線	和歌山市	4件
6位	24件	備前	国道24号	岩出市	6件
7位	23件	花山西	国道24号	和歌山市	1件
		/1 <u>U</u> 231 +	御膳松	県道和歌山阪南線	和歌山市
9位	22件	築地・築地西	国道42号	海南市	2件
10/	21/#	小雑賀	県道和歌山橋本線	和歌山市	0件
10位	21件	田鶴	国道42号	田辺市	1件

横断歩道は歩行者優先



横断歩道は歩行者優先!

横断歩行者妨害は、交通違反です!

信号機のない横断歩道における 車の一時停止率

和歌山県 22.5%

※全国平均 39.8%2022 年全国調査(JAF 調べ)



横断者や横断しようとしている人がいれば、 横断歩道の直前で一時停止し、 歩行者を横断させましょう!

大人も子供も手をあげて前後左右の安全確認をして横断歩道をわたりましょう!

飲酒運転の根絶



未だに後を絶たない飲酒運転! 飲酒運転は、悪質な犯罪です!

「しない」「させない」「許さない」 を合い言葉に飲酒運転を根絶しましょう!



「飲んだら乗らない。乗る人には飲ませない。 飲む人には車を貸さない。」の徹底を!

なくそう水の事故

夏季期間中 (7月~8月) へ 水の事故多発

夏季期間中に年間の約 37.0%が発生しています。 海・川・池等から水の事故をなくしましょう。

(公財)和歌山県水上安全協会

SDカードは安全運転の証!

SD カードを持っていますか?

SDカードは、無事故・無違反証明書または 運転記録証明書(1通670円)の申請者で、 1年以上事故・違反等の記録のない方に 発行しています。



自動車安全運転センター和歌山県事務所 〒640-8313 和歌山市西1番地 交通センター内 (073)472-4433 URL:https://www.jsdc.or.jp/

令和5年度 交通安全事業のあらまし

(一財) 和歌山県交通安全協会は、県内の交通情勢を踏まえ、県警察、関係機関・団体と協力して、安全で安心な 交通社会の実現のため、県民の皆様に役立ち・貢献する交通安全事業を積極的に行います。

1 交通安全啓発事業

(1) 交通安全運動等啓発事業

- ア 交通安全運動期間中における広報啓発
 - ●春の全国交通安全運動 (5月11日~5月20日)
 - ●わかやま夏の交通安全運動 (7月11日~7月20日)
 - ●秋の全国交通安全運動 (9月21日~9月30日)
- ●わかやま冬の交通安全運動 (12月1日~12月10日)
- イ 効果的な広報啓発
 - ●テレビ・ラジオ・新聞・ポスター・チラシ・交通情報板・ SNS 等による広報
- ●広報車を活用した広報啓発
- ●体験型教育施設としての交通安全体験ギャラリーの積極的な活用
- ウ 交通安全フェアへの参画
- エ ドライバーに対するマナーアップ対策の推進
- オ 自転車利用者に対するマナーアップ対策の推進

(2) 優良運転者等表彰事業

- ア 県表彰 (県警察本部長・交通安全協会長名) の実施
- イ 支部表彰 (警察署長・支部長名) の実施
- ウ 近畿交通安全協議会表彰 (近畿管区警察局長・協議会長名)の伝達
- エ 全国表彰 (緑十字金、銀、銅賞) 式への出席及び伝達

(3) 広報紙やインターネットでの啓発事業

- ア 広報誌「交通わかやま」の発行 協会の活動、交通情報、事業内容等を掲載 四季(新年·春季·夏季·秋季)ごとに発行、県下全域に配布(回覧)
- イ 協会ホームページによる啓発 タイムリーな情報の発信 交通安全教材等の短期貸出しの案内
- ウ フェイスブック等を活用し、SNS での情報発信を行う

2 交诵安全教育事業

(1) 安全運転等講習事業

- ア 原動機付自転車等二輪安全運転教室の開催
- イ グッドライダーミーティングの開催
- ウ 「ドライバーズセミナー (シニアコース)」の開催

(2) 自転車安全教室開催事業

- ア 自転車安全教育事業
- イ 交通安全自転車大会の開催

(3) 対象者ごとの安全教育事業

- ア 子供を対象とした交通安全教室
- イ 生徒を対象とした交通安全教室
- ウ 高齢者を対象とした交通安全教室
- エ 交通安全体験ギャラリーを活用した交通安全教室

(4) 交通安全教育用資機材の貸出事業

行政、民間、関係団体等が行う交通安全教育・研修等の 支援のため教育用DVD等の短期貸出し

3 交通安全対策事業

(1) 交通安全施設整備管理事業



街頭啓発活動



自転車安全教育指導員認定講習会

(2) 子供・高齢者安全対策事業

ア 子供安全対策 イ 高齢者安全対策

(3) 関係団体への支援事業

- ア 協会事業をより広域的、効果的に行っていくため、協会事業の主旨・目的に沿った事業を展開する協力団体等の事業推進に必要な財源の一部を補助する。
- イ 地域における交通安全活動のリーダーとして公安委員会から 委嘱を受け活動している「地域交通安全活動推進委員」に対し て、道路交通法に基づく「交通安全活動推進センター」の指定 を受けた機関として、必要な技能と知識の習得を図るための講 習・研修、連絡・調整を行うなど、委員の任務遂行を支援する。
- (4) 交通事故相談事業

4 受託事業

(1) 運転免許証保有者講習事業

- ア 運転免許証更新時講習事業 イ 停止処分者講習事業
- ウ 違反者講習事業
- 工 高齢者講習事業
- (2) 交通警察事務(免許・保管場所)事業
- (3) 放置駐車確認事業
- (4) 道路使用調査事業
- (5) 交通公園の管理事業

幼児・児童に対する交通安全教室や自転車教室の開催 バッテリーカー、マスコット「ちゅういくん」の着ぐるみ等 を活用し、楽しく交通ルールを学べる施設として事業を推進

5 物品販売事業

- (1) 県証紙販売事業
- (2) 写真・物品販売事業

6 自動車学校運営事業

公安委員会の指定を受けた

- ★ 和歌山県自動車学校
- ★ ソト浜自動車学校
- ★ 御坊自動車学校
- ★ 那智勝浦自動車教習所

を運営し、初心運転者等に対する教習・指導を行い、質の 良いドライバーの育成を図る。

また、公安委員会から委託を受けた高齢者講習、事業所を対象とした交通安全講習等を行い、地域における交通安全教育の拠点としての役割を果たす運営に努める。

7 共益事業

(1) 会費徴収・会員管理事業

(2) 会員特典事業

- ア 会員優待制度 イ 運転免許証ケースの贈呈
- ウ 入院見舞金制度

(3) 安全運転管理対策事業

- ア 委員会組織の効果的運営と活動の活性化
- イ 正(副)安全運転管理者講習への講師派遣
- ウ 安全運転コンテストの開催



「黄色いランドセルカバー」の贈呈

運転免許証更新(取得)時に交通安全協会にご入会いただいた あなたの会費が交通安全活動を支えています。

- 優良運転者・交通安全功労者の表彰
- 新入学児童に「黄色いランドセルカバー」の提供
- 交通安全資機材の提供・貸出し
- チャイルドシートの貸出し
- 交通関係団体の活動支援
- 各種交通安全教育
- 交通安全子供自転車大会の開催
- 交通安全高齢者自転車大会の開催
- 交通安全に関する広報啓発活動
- 広報誌「交通わかやま」の発行 etc...

あなたの会費が このように 役立っています



いだだくと

会員優待店制度

レジャー施設、自動車販売・整備事業所、飲食店、ホテル・ 宿泊施設等の協賛店で割引等のサービスを受けること ができます。





▲ ホームページのこちらをクリック!! 地域別で協賛店を掲載しています。

会員優待は、協賛店で会員証と運転 免許証を見せるだけ!! 会員証は、運転免許更新時等に入会 していただいた方に交付しています。

※「協替店一覧」は、変更された内容が反映されていない場合があります。

入院見舞金制度

会員の皆様が、万が一交通事故により 傷害を負われ、20 日以上継続して入院 治療を受けた場合に、当協会が入院見舞 金(3万円)をお支払いする制度です。

※お支払いには条件がございます。 詳しくは、

交通安全協会総務課(073-473-1710) 又は県内の各支部でお尋ねください。

令和5年度 予算総括表(事業別)

収入の部

科目	令和 5 年度
財産運用収入	12,000
会 費 収 入	109,840
受託料収入	245,879
学 校 収 入	536,765
手数料収入	19,814
使用料収入	0
補助金収入	544
寄付金収入	450
繰入金収入	181,669
物品販売収入	124
積立金取崩収入	71,764
雑 収 入	8,464
当期収入計	1,187,313
前期繰越収支差額	423,982
収入合計	1,611,295

支出の部

(単位:千円)

	科	目		令和 5 年度
交通	安全	啓発事	業	27,865
交通	安全	教育事	業	3,611
交通	安全	対策事	業	9,645
受	託	事	業	348,422
物品	品販	売 事	業	1,747
学	校	事	業	516,145
共	益	事	業	14,870
管	珰	1	費	64,728
積	7	Ī.	金	18,611
繰	Н	1	金	181,669
予	偱	Ħ	費	0
当:	期支	三出	計	1,187,313
当其	明収	支 差	0	
次期	繰越	収支剤	額	423,982

広告掲載募集中!

交通安全活動の協力企業として、当協会機関誌 「交通わかやま」へ広告を掲載しませんか? 機関誌は年間約 19 万部を関係機関・団体や県内 全域に広く配布しています。

当協会「賛助会員」・ 「協賛店」の皆様は 掲載料を優遇します!



お問い合わせ

(一財) 和歌山県交通安全協会 事業課

TEL: (073) 472-4668 FAX: (073) 472-4681

地域交通安全活動推進委員の皆さんを紹介します!!

公安委員会から委嘱を受け、地域における交通安全モラルの向上と安全確保のため、 リーダーとして活躍していただいている方々を紹介します。 (敬称略)



橋本地区

龍 正 則 竹之下 誠 藤 出 行 廣 マリ子 土 井 谷 大 佐登司 古 倉 充 大 西 健 髙 木 佳 史 伏 尾 裕 彦 東 又 典 史 澤 相 宏 樹 池 \blacksquare 八重子 中 妙 羊 次 岩 \blacksquare 晃 典 廣 寺 嶋 康

かつらぎ地区

 \blacksquare 惠 谷 典 大 女良畑 政 幸 子 \blacksquare 村 正 澤 金 成 治 東 畑 幸 子 浦 和 澤 卓 也 田 狹 間 幸 男 \blacksquare 村 眞 起己子 羽 矢

岩出地区

畄 憲 金 由 Т 子 恒 好 田 増 充 裕 利 金 出 幸 長 濵 順 田 史 米 直 之 木 弘 \equiv 宮 本 政 幸 坂 上 英 雄 上 晃 \blacksquare 知 規 林 富 晴 楠 坂 恭 子 本 善 包 宮 浩

和歌山東地区

上 泰司郎 大酒 Щ 隆 造 井 由 美 松 尾 幸 恵津子 \blacksquare 中 楠 淳 子 Ш 端 夜 村 瀬 也 畑 みき子 \blacksquare 中 西 美 中 婦起子 田 和 中 夫 \blacksquare 照 Ш 尾 圭 香 星 雅 内 畑 年 渡 邊 孝 富 豊 田 英光俊千 三規 T本野 杉 憲 土 井 晶 畑 子之 外 典 Ш 本 雅

樹

千 代

正 藏

潤 子

誠 悟

靖 人

//三芳

龍 正

さよ子

司

子

起

秀三

進

徹

子

喜

栖

宅

保 聡 美

枩 明 峰

川生 吉

井 石

> 田 規

野 佐

出

村井 中

> 中 忠 男

和歌山西地区

小 谷

栗

垣 内 督 浩

松 林

久小

長 坂 隆 口

栗

植 本 彰

阪

宮 井

畄 本 年

坂

平 野

宮 本 先 朗

 \blacksquare

<u>平</u> 井

波多野

和歌山北地区

Ш 合 末 幸 橋 典 久 美 北 島 益 子 金 田 郁 前 文 治 安 本 博 坂 岩 橋 伸 麠 中 島 雅 夫 伊 季 真 藤 万奈美 竹 内 仲 善 勝 代 \blacksquare 村 珠 武 池 田 吉 \blacksquare ΙĒ 行 上 高 敦 子 中 村 婦佐子 坂 本 厚 子 坂 東

海南地区

應

文 彦 東 猛 嗣 岩 本 夫 繁 Ш 中 村 勇 藤 \blacksquare 雅 美 茂 谷 畑 池 田 卓 司 隆 司 尾 賢 小人 九 治 中 東 湯 上 章夫 鴻 池 知 菅 下 朗 出

有田湯浅地区

博

坂

 \blacksquare 悦 雄 前 中 <u> 17</u> 孝 治 加 賀 洋 幸 堀 Ш 秀 寺 杣 元 光 起 定 由 林 正 典 \blacksquare 司

有田湯浅地区

岩 本 清 小 向 行 代 \blacksquare 定 昭 谷 窪 公 壽 梶 德 親 楠 本 透 内 原 信 次 嶋 \blacksquare 望 守 川原谷 西 和 文 松 村 秀 信 大 博 中 小门 林 典 正 \blacksquare 尻 芳 ク

御坊地区

奥 村 昌 弘 中 \blacksquare 厚 子 中 泰 之 村 明 男 坪 内 野 田 啓 善 桶 \blacksquare 俊 彦 浦 河 秀 行 代 和 代 野 村 茂 星 合 孝 治 西 義 夏 明 高 \blacksquare 淵 肇 北 垣 副 \vdash \blacksquare 悦 子

田辺地区

松 Ш 嘉 之 朗 Ш 﨑 裕 森 永 松 \blacksquare 久 良 田 中 真 進 \blacksquare 冨 恒 夫 中 村 植 芝 照 雄 堀 敏 和 畑 﨑 祐基子 玉 井 克 昌 垣 臣 髙 義

水 野 孝 治 西 峰 嵩 Ш 際 伸 文 博 上 九 Щ 祐 紀 勝 浦 夫生 見 森 保 前 \blacksquare 信 中 Ш 淳 子 前 \blacksquare 栄 明 美 濃 月 秋 公 麳 良 子 大 江 正 紀 堀 谷 敏 夫 堂 楠 稔

新宮地区

均 中 地 汐 見 郎 久岡 洋 保 行 本 修 身 子 吉 野 祐 美代子 森 藪 英 明 本 法 花 真左美 坂 地 奈美江 中 上 和 年 石 神 光 畄 勝 本 小 原 貢 知恵利 林 畑 野 行 広 小 森 正 剛 堀 周 雄 中 道 晶 子 更 家 良 Ш 﨑 茂 生 大 江 規

ランドセルカバープレゼント

交通安全協会は、今春入学した県内の新1年生を 交通事故から守るため、子どもたちの親しめるパンダ の絵を入れた黄色いランドセルカバー (7.100枚)を 和歌山県教育委員会を通じてプレゼントしました。

ドライバーの皆さん! この黄色いランドセルの1年生を見かけたら、 より優しい運転をお願いします。





第 10 回交通安全高齢者自転車大会 5月19日(金)和歌山県立体育館

和歌山県警察本部・県自転車安全教育推進委員会及び当協会は、増加する高齢者の交通事故防止対策の一環として、 コロナ禍を経て4年ぶりに自転車大会を開催しました。

参加者は、県内から集まった8チーム 20 名で、自転車の点検方法、交通ルール等の講習を受け、実技指導・実技 試験で自転車の安全利用を再確認しました。



開会式



講習会



DVD 鑑賞



学科試験



実技試験



身体機能測定器体験

点検設備済みの普通自転車に貼付するTSマーク!

TSマークの種類と付帯保険の補償内容



第二種 TSマーク (赤マーク)

○入院 15 日以上 (一律) 10 万円 ○死亡・重度後遺障害(1 ~ 4級) 傷害補償

(一律) 100 万円

○死亡・重度後遺障害(1~7級) 賠償責任 補償 (限度額) 1 億円

○入院 15 日以上 (一律) 10 万円 被害者見舞金

賠償責任 · 傷害保険付 (1年間有効) 自転車安全整備士番号 点 検 基準日 年

第三種 TSマーク (緑マーク)

○入院 15 日以上 (一律) **5 万円** ○死亡・重度後遺障害(1~4級) 傷害補償

(一律) 50 万円

○死亡・障害(全ての人身事故) 賠償責任 ※示談交渉サービス付き 補償

(限度額) 1 億円

被害者見舞金 賠償責任補償により対応



TSマークの お問い合せ

- ○お近くの自転車安全整備店
- ○一般財団法人和歌山県交通安全協会

27 073 (472) 4668







和歌山県・市町村国保・国保組合・和歌山県後期高齢者医療広域連合・和歌山県国保連合会

交通事故を減らすため交通安全協会は幅広い活動をしています。

~ あなたの交通安全協会会費が交通安全ボランティアの活動を支えています ~ 各支部の交通安全活動だより(2023年春の全国交通安全運動などでの啓発活動、安全教室の開催等)



広報車で交通安全啓発 橋本支部



買い物客に交通安全を呼びかけ かつらぎ支部



運転者に「早めのライト点灯」を呼びかけ 岩出支部



商業施設での啓発活動 和歌山東支部



春の全国交通安全運動出発式 和歌山西支部



商業施設での啓発活動 和歌山北支部



買い物客に交通安全を呼びかけ 海南支部



あいおいニッセイ同和損保様から横断旗寄贈 有田湯浅支部



子どもたちと交通安全啓発 御坊支部



交通ルールを守ろう! 田辺支部



小学校での交通安全教室 白浜支部



安全運転お願いします! 新宮支部



ホームページ http://www.wtsa.jp/





ちゅういくん